



平成29年10月23日

各報道機関 御中

山梨大学

地域課題解決のための公開講座の開催について（ご案内）
山梨大学COC「地（知）の拠点公開講座」

本学では、地域に根ざした大学として、文部科学省「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」に採択され「山梨ブランドの食と美しい里づくりに向けた実践的人材の育成」事業に取り組んでおります。

このたび、「地（知）の拠点公開講座」と題して地域課題解決のための公開講座（全5回）を開催いたします。参加費無料、1講演だけの受講も可能です。

つきましては、多くの方に知っていただくため、イベント情報欄等でご紹介いただくとともに、当日、取材をしていただきたくご案内いたします。

記

- 1．開催期間：平成29年11月1日～12月16日のうち5日間
- 2．開催場所：山梨大学または山梨県立図書館（各回場所・教室等が変わっています）
- 3．申込み方法：氏名、住所、電話番号、Eメールアドレス、受講希望の講演をご記入の上、以下の申込み先までFAXまたはメールにてお申込み下さい。
- 4．締切：第1回と第2回は10月27日まで。第3回以降は開催日の1週間前まで。
- 4．申込み先：山梨大学地域未来創造センター（COC部門）
TEL：055 220 8130 FAX：055-220-8702 メール：coc-event@yamanashi.ac.jp

<問合せ先>

山梨大学 地域未来創造センター（COC部門）

TEL：055 220 8130 FAX：055 220 8702

E-mail：coc-event@yamanashi.ac.jp

<広報担当>

同 総務部総務課広報企画室 望月

TEL：055 220 8005 FAX：055 220 8799

E-mail：koho@yamanashi.ac.jp

山梨大学

地(知)の拠点公開講座

山梨大学は「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」に採択され、地域(山梨県)の活性化を図るため地域の発展に寄与する活動を推進しております。

本事業の中で行う教育プログラム「地域課題解決人材育成プログラム」地域課題解決科目では、外部有識者による講演を公開講座として、地域の皆様にもご参加いただくようにいたしました。

開催期間

平成29年 11月1日~12月16日

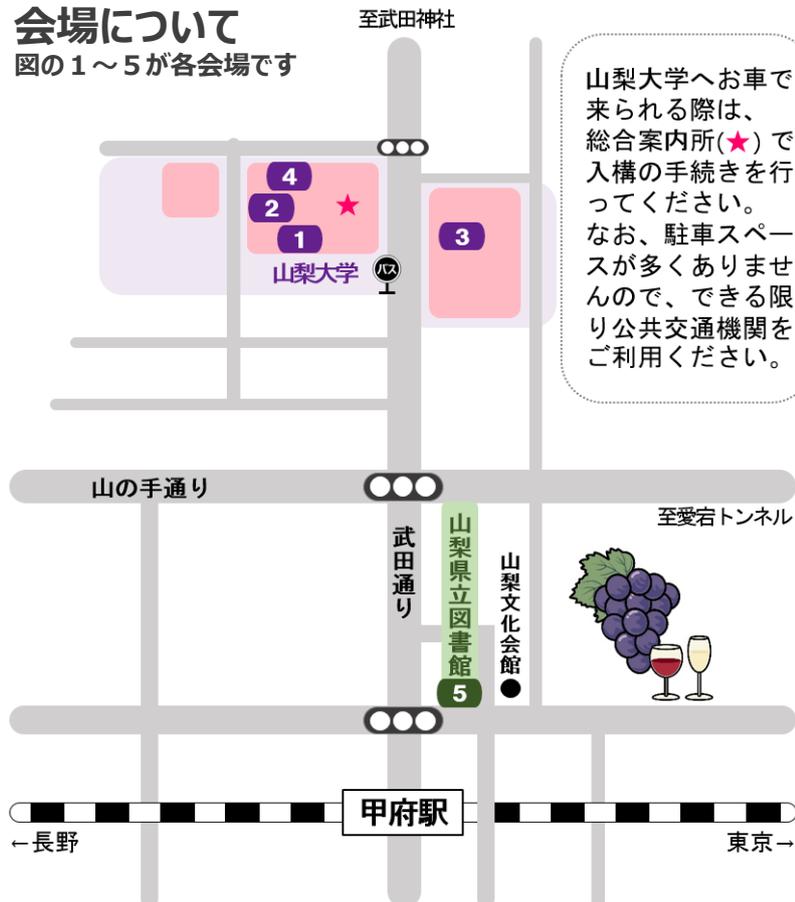
(全5回)

各講演の詳細、受講のお申し込みは、裏面をご覧ください
(参加費無料、1講演だけの受講も可)



会場について

図の1~5が各会場です



山梨大学へお車で来られる際は、総合案内所(★)で入構の手続きを行ってください。なお、駐車スペースが多くありませんので、できる限り公共交通機関をご利用ください。



第1回 11月1日(水) 13:10~

「アグリツーリズムとインバウンド」

講師 郭 玲玲 氏
(JTB総合研究所)

山梨県内を訪れる外国人観光客の約6割がいわゆる中華系ですが、実際には同じ中華系でも中国、台湾、香港、シンガポール等でその嗜好や関心は異なっています。

爆買いブームも一段落し、訪日外国人観光客の志向は「モノ消費」から「コト消費」へと大きくシフトしている中、こうした中華系観光客の観光行動の違いや、コト消費としてのエコツーリズム、アグリツーリズム等の可能性について、中国出身の専門家から最新動向を伺います。

会場 山梨大学甲府西キャンパス
S1-318教室 (S1号館) **1**

第2回 11月9日(木) 16:30~

「生ごみリサイクル野菜づくりの可能性」

講師 吉田 俊道 氏
(NPO法人大地といのちの会理事長)

生ごみで土をつくり、その土で野菜を育てると、生ごみの焼却に伴う資源の浪費とCO₂の発生を防ぐことができただけでなく、病害虫を寄せつけにくく、美味しく腐りにくい野菜を作ることができます。

また、この一連の作業体験は、土の微生物が作物の健全な生育と人の健康を助けていることを子供達に体感させ、大人にも、有機物の腐敗・発酵や農作物の病虫害発生仕組みを理解するヒントを与えてくれる優れた教材になっています。

生ごみで土と野菜を作ることの効果やノウハウを紹介しします。

会場 山梨大学甲府西キャンパス
N11教室 (N号館) **2**

第3回 11月24日(金) 14:00~

「フットパスで観光まちづくり」

講師 井澤 るり子 氏
(合同会社フットパス研究所代表)

「フットパス」は、イギリス発祥の地域の小径(こみち)を楽しみながら歩くことです。近年、フットパスは地方都市における地域づくりのプラットフォームとして、地域活性化のツールとして導入が進んでいます。

本講演会では、合同会社フットパス研究所の井澤るり子代表をお招きし、フットパスで観光まちづくりを推進する上での心得やノウハウについて、ご教授いただきます。

井澤氏は、熊本県美里町でフットパスによる観光まちづくりを中心に推進され、その成功は「美里モデル」と呼ばれ、全国的にも大変注目されています。

会場 山梨大学甲府東キャンパス
A2-12教室 (A2号館) **3**

第4回 12月13日(水) 10:40~

「ワインツーリズムの魅力」

講師 大木 貴之 氏
(一般社団法人 ワインツーリズム代表理事)

ぶどう農家、ワイナリー、飲食店、商店、朝市、NPO、行政などみんなで力を合わせた産地ならではの試み「ワインツーリズムやまなし」。

今年で10年目を迎え、2,500人を超える参加者が全国から集まるイベントとして、地域にすっかりと定着しています。このイベントを中核となって立上げ、ここまで育ててきた大木貴之氏に、ワインツーリズムの魅力やこれまでの取組みの経緯、成果や今後の構想について伺います。

会場 山梨大学甲府西キャンパス
LC-11教室 (L号館C棟) **4**

第5回 12月16日(土) 13:00~

「森と水と郷をつないで生かす」

講師 大西 信正 氏 (生態計画研究所) / 村山 敬洋 氏 (地域ESD事務所つむぐ)

上流域にある森林・その下流に広がる郷さらにはそれらをつなぐ水(川)。

山梨のこの環境を生かして活動している人を講師に招き、実践の現状を話してもらい、本学の教員も交えながら、ワークショップ形式で、参加学生が考える山梨の環境の活かし方を議論します。

山梨の環境を生かした活動を行っている人の話を聞きたい方、ワークショップへの参加が可能な方の参加を歓迎します。

会場 山梨県立図書館 102交流ルーム **5**

参加申込み

氏名						住所					
TEL						E-mail					
受講を希望する講演に○	第1回 11/1(水)	第2回 11/9(木)	第3回 11/24(金)	第4回 12/13(水)	第5回 12/16(土)						

当日参加も可能ですが、資料準備の都合がありますので、10月27日(金)までにお申し込みください。なお、第3回以降の講演に参加を希望される方は、開催日の1週間前までお申し込みを受け付けます。

参加をご希望の方は、上記に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申し込み下さい。
※メールの場合は、タイトルを「COC公開講座申込み」としてください。

FAX : **055-220-8702** メール : coc-event@yamanashi.ac.jp